

上場会社名 東洋機械金属株式会社
 代表者 代表取締役社長 片山 三太郎
 (コード番号 6210)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 二見 泰博
 (TEL 078-942-2345)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,900	210	220	150	7.28
今回発表予想(B)	9,200	335	340	290	14.07
増減額(B-A)	300	125	120	140	
増減率(%)	3.4%	59.5%	54.5%	93.3%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	8,804	330	330	312	15.18

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,500	530	550	380	18.43
今回発表予想(B)	18,500	605	620	520	25.22
増減額(B-A)	—	75	70	140	
増減率(%)	—	14.2%	12.7%	36.8%	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	18,960	802	751	706	34.28

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、欧米等での需要が堅調であったことから、3億円の上積みをしております。また、損益につきましては、売上高の増加に加え、中国での材料調達の促進による原価低減の効果刈り取りができたことなどにより修正しております。しかしながら、通期の見通しにつきましては、国内需要の低迷や円高による輸出環境の悪化等に加え、欧米経済の不振や新興国のインフレに対する景気引締めが市場に及ぼす影響が懸念されますことから、売上高は修正しておりません。また、損益につきましては、当第2四半期連結累計期間までの損益改善分を織り込むとともに、円高や価格面での厳しさが、損益に影響を及ぼすものと見ております。

※上記の業績予想は、発表日現在における将来の見通し、計画の前提となる予測が含まれております。実際の業績は、今後の様々な不確定要因によって記載と異なる可能性があります。

以上